

土木工学・建築学委員会企画分科会
環境工学連合小委員会（第25期・第5回）
議事要旨

日 時：令和4年10月12日（水）10:00～11:10

会 場：Zoom会議（主催会場：国立環境研究所）

出席者：森口，田辺，秋元，奥田，八重樫，一ノ瀬，大河内，小口，小澤，金澤，佐野，高島，党，中野，長岡，廣吉，村上、村山
オブザーバー：河瀬・足立（日本化学会），松崎（資源・素材学会，環境資源工学会），伊佐野（日本建築学会），大島（日本鉄鋼協会）、石森（廃棄物資源循環学会委員後任予定者）

配布資料

- 資料1 環境工学連合小委員会（第25期第4回）議事要旨
- 資料2 環境工学連合小委員会委員名簿
- 資料3 第34回環境工学連合講演会の開催報告
- 資料4 第35回環境工学連合講演会の企画案
- 資料5 小委員会活動の今後の予定と検討課題（前回資料4を一部更新）

参考資料

環境工学連合講演会の統一テーマ一覧

議 題

議事に先立ち，定足数を満たしていることが確認された。

- （1）前回議事要旨の確認
 - ・資料1に基づき，森口委員長から報告が行われた。
- （2）小委員会委員の退任について
 - ・廃棄物資源循環学会の小口委員の退任が承認された。なお後任は石森委員。
- （3）第34回環境工学連合講演会の開催について

- ・日本化学会より以下の報告が行われた.
- 事前申し込み：470名（オンライン・現地参加合算）
- 参加人数：オンライン365名，現地33名（運営含む）
- 講演者、運営：オンライン9名，現地22名
- 聴講者はどの発表の時点でも概ね200名程度

（４）第35回環境工学連合講演会の開催に向けて

- ・資料3に基づき秋元委員から報告された.
- ・開催日程は2023年5月30日（火）としたい．なお準備のための前日も含めて学術会議講堂は予約済み.
- ・テーマ案は「グリーンリカバリーと環境工学」としている.
- ・なお本講演会においては「グリーンリカバリー」という言葉の意味は厳密に定義せず，多様な視点からの講演を期待したい.
- ・プログラム構成や運営は第34回講演会に倣う．10時開会，17:30閉会予定.
- ・遠方からの参加者を期待し，ハイブリッド開催を予定.
- ・例年通り，テーマをふまえた講演者を各学会より1名ご推薦いただきたい.
- ・講演者の推薦に際してはジェンダーバランスへの配慮をお願いする.

（５）小委員会の今後の活動および検討課題について

- ・資料4に基づき森口委員長から報告された.
- ・第36回環境工学連合講演会の主幹事学会は化学工学会の予定である．次回小委員会においてテーマ素案をご提示いただけるとありがたい.

（６）その他

- ・各学協会から，主に年会等の行事の開催形態について報告があった．多くの学協会において、対面もしくはハイブリッド開催となっていることが報告された.

以上